

項目	取組状況
教育	<p>◆ 平成28年度担当科目 メカトロニクス(4M)、設計法(5M)、機構学(3M・5H)、設計工学(専攻科2年)</p> <p>◆ 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講義で基礎的事項や理論を教えるとともに、内容の節目ごとに演習課題を設定し、講義で学習した内容を各自で実践するための時間を設けた。 <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各科目についてWebによる自主学習教材を用意し、学生が校外からでもアクセスして利用できるようにした。特に機構の運動等をアニメーションで視覚的に理解できるような環境を整えた。
研究	<p>◆ 平成26~28年度における研究業績</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学術論文執筆 <ul style="list-style-type: none"> ・ 竹松 良,里中 直樹,吉田 新,杉村延宏,岩村幸治,谷水義隆:工作機械の形状創成運動モデルに基づく構成要素の公差設計に関する研究, 日本機械学会論文集 Vol.82,No.834,2016 [DOI:10.1299/transjsme.15-00379] ・ 山本勇樹,岡田空海地,角島悠太,北野智士,里中直樹:身障者用自動ページめくり機の開発, 日本高専学会誌 第20巻第3号,2015,pp.7-14 ・ 新垣有斗,大村一磨,里中直樹:階段昇降用可変車輪の開発, 日本高専学会誌 第20巻第4号,2015,pp.61-68 ■ 国際会議での発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ RyoTAKEMATSU,NaokiSATONAKA,NObuhiroSUGIMURA,KojiIWAMURA,NguyenThinh, YoshitakaTANIMIZU: A study on tolerance design of five-axis machining centers, 2016 International Symposium on Flexible Automation (ISFA), 1-3Aug.2016 [DOI: 10.1109/ISFA.2016.7790186] ■ 学術講演会での発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 山本勇樹,里中直樹:身障者用自動ページめくり機の開発, 日本高専学会第20回年会(函館市)ポスタープログラムP006, 2014.8.30 ・ 新垣有斗,里中直樹:階段昇降用可変車輪の開発, 日本高専学会第20回年会(函館市)ポスタープログラムP007, 2014.8.30 ■ 学会などでの受賞 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本高専学会第20回年会(函館市)ポスタープログラム最優秀賞, 2014.8.30 (山本勇樹,里中直樹:身障者用自動ページめくり機の開発)
社会貢献	<p>◆ 平成26~28年度における公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府工業技術大学講座第56期「CAD/CAE概論」(2016.11.14,21,28) ・ 大阪府工業技術大学講座第55期「CAD/CAE概論」(2015.10.19,26,11.19)